

第 7 期 新宿区多文化共生まちづくり会議の審議テーマについて

第 6 期会議では「地域における多文化共生意識の醸成について」を審議テーマに議論していただきました。会議でいただいた、様々なご意見を次期の第 7 期会議に活かしていきたいと考えております。

つきましては、下記のとおり会議（報告書）でのキーワード等を挙げていますので、第 7 期の審議テーマはどのようなものがよいか、ご意見をいただきますようお願いいたします。

【第 6 期 キーワード】

- ・困っていること（住宅、金融機関での手続き など）
- ・付き合い（気軽なあいさつ、地域活動への参加、協働 など）
- ・トラブル（生活ルール、マナー など）
- ・偏見・差別
- ・ことば（日本語学習、やさしい日本語 など）
- ・情報提供（生活情報紙、SNS、ホームページ など）
- ・交流・イベント（地域まつり、日本文化、外国文化 など）
- ・地域住民や活動団体のネットワークづくり
- ・多文化共生のモデル「新宿」

第 6 期会議での審議内容や、多文化共生実態調査の結果を踏まえて第 7 期会議の審議テーマを検討していきたいと考えています。

第 7 期会議 審議テーマ

（例 1）日本人と外国人の住みよい地域づくりについて

（困りごと、生活ルール・マナー、付き合い、交流 など）

（例 2）日本人と外国人の交流のあり方について

（地域のお祭りやイベントの効果的な情報提供 など）

（例 3）多文化共生施策のあり方について

（日本語教室や情報提供など区の取組の検証と評価 など）

※ 上記の他に、審議テーマのお考えがございましたら、ご提案願います。

（参考）これまでの審議テーマ

第 1 期 外国にルーツを持つ子どもの教育環境の向上について

災害時における外国人支援の仕組みづくりについて

第 2 期 多文化共生実態調査の結果を受けて

第 3 期 外国人住民と日本人住民が新宿でともに暮らしていくための課題と情報提供

（住宅部会、暮らし部会）

第 4 期 しんじゅく多文化共生プラザの活用による多文化共生のさらなる推進について

第 5 期 日本人と外国人が共につくる地域社会のあり方